

令和7年度 永久津小学校 学校経営構想

【小中一貫目標】

自信と誇りを持ち、知・徳・体・食バランスのとれた、夢かなえる児童生徒の育成

関係法規 学習指導要領
県・市教育基本方針

【目指す児童生徒像】

児童の実態 地域の実態
保護者の願い 社会的要請

【学校経営ビジョン】

一人一人が自らの思いや学びを豊かに表現し、互いにそれらを尊重しながら伸びようとする子どもの育成を図るとともに、保護者・地域との協働による教育活動を通して活気あふれる学校をめざす

～ 学校・家庭・地域が一体となって伝統と絆をつなぐ～

【目指す子どもの姿】

「笑顔と思いやり、意欲あふれる永久津っ子」

育てたい力と実現のための方策

主体的な学びと確かな学力の向上

- 基礎的・基本的な学力の定着と活用力の向上
- 個に応じた指導の充実
- 主体的・協働的に学ぶ児童の育成
- ICT 機器の効果的な活用
- 基本的学習習慣の確立

互いを認め高めあう態度の育成

- 基本的な生活習慣の定着
- いじめ・不登校の未然防止と早期対応
- 道徳科の時間の充実
- 読書と新聞活用の推進
- 豊かな体験活動の推進
- 安心安全な教育環境の整備

体力向上とがんばりぬく力の育成

- スクールスポーツプランを意識した基礎体力の向上
- 外遊びの奨励
- 虫歯治療率の向上
- 欠席0の実現

食に関する感謝と望ましい習慣の育成

- 家庭、地域と連携した食育指導の充実
- 食物アレルギーをはじめとする食の安全の徹底

活気ある地域学校協働活動

- 学校運営協議会の機能を生かした活動充実
- 地域組織を生かした教育の活性化

目標を共有した一貫教育の推進

- 小中合同研究による授業改善
- 幼保小中の連携充実

開かれた教育活動と情報の発信

- 学校ホームページや広報活動の充実

子どものための働き方改革

- 時間とゆとりを生み出す教育課程の工夫

「笑顔と思いやり、意欲あふれる永久津っ子」をめざして (学校長メッセージ)

昨年、創立１５０周年を迎えた永久津小学校。これまでの永い歩みの中で育まれてきた本校の伝統を大切にしながら、これからも次代をたくましく生き抜く力を育て、子どもの夢と保護者や地域の期待に応える学校づくりを目指します。

「子どもが育つ姿」そのものが学校の姿です。当然、子どもの姿を形づくることは、先生だけではできません。子ども自身と、子どもをとりまく大人たちすべてが学校づくりの当事者意識、仲間意識をもつことが重要です。

主役の「子ども」、指導する「先生」、サポートする「保護者」、そして支える「地域」がみんな学校づくりの担い手です。それぞれがお互いにできないところは助け合い、足りないところは補い合い、うまくいかないところはみんなで受け止めながら、よりよい自分たちの学校にしていきましょう。保護者の皆さんや地域の皆さんにとっては「わが子が通う学校」「わが地域の学校」です。言いにくかったことや、遠慮されていたことも、自分たちの学校のために出し合いましょう。人を非難することでは「問題」は解決しません。みんなが当事者であり仲間ですから、「問題」はみんなの「課題」として受け止め、解決のために「ひとごと」ではなく「自分ごと」として取り組み、子どもの笑顔と思いやりを育て、やる気にあふれた活気ある学校をみんなで目指しましょう。

本年度は特に「学力の向上」を共通の目標として、中学校と連携を深めながら小中一貫教育の充実を図ります。１１月には、市内の学校を中心にその取組を広く公開することになっています。

本年度も本校の教育への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和７年４月１日
校長 吉 井 秀 一